

白神山地保全推進事業について

自然保護課

1 事業の目的

世界遺産である白神山地の価値や魅力を分かりやすく伝えるガイドの育成を行うとともに、これらに触れる機会を提供することにより、将来にわたって白神山地の保全を図る。

2 事業の概要

(1) 白神山地環境教育推進事業 3,141千円

白神山地に触れる機会が少ない県央・県南地区の小学生を対象に、白神山地をフィールドとした自然体験プログラムを実施する。

- ・夏季プログラム：7～8月開催

秋田市発（3回）、横手市発（1回）

- ・冬季プログラム：1～2月開催

秋田市発（2回）

- ・定員：各20名程度

(2) 白神山地総合ガイド育成事業 3,574千円

白神山地の価値や魅力等をわかりやすく伝え、保全活動を担うことができる知事認定ガイドを育成する。

- ・認定講習会の開催（定員20名程度、10回の実技講習等）

- ・認定試験の実施

(3) (新)白神山地エコツーリズム推進事業 4,035千円

登山情報誌と連携し、首都圏をはじめ全国に向けて白神山地の価値や魅力の情報発信を強化することにより、白神山地におけるエコツーリズムの推進を図る。

- ・著名人と白神ガイドによるトークイベント（首都圏で開催）

- ・著名人と行く白神山地モニターツアー

- ・登山情報誌面及びウェブサイトでの情報発信

(4) 負担金及び推進事務費 2,332千円

- ・白神山地世界遺産センター活動協議会負担金等

3 予算額

13,082千円